

子育て世帯仕様の住戸の 入居要件等(素案)について

1 入居要件等を定めるに当たっての論点整理

今回のリノベーションのイメージ

ベビーカーの収納
が可能なゆったりと
した玄関

風呂釜から、3点
給湯に変更



玄関

ダイニング

子どもの
遊びスペース

防音性能を向上
させたフローリング

多機能な収納が
可能な造り付け棚



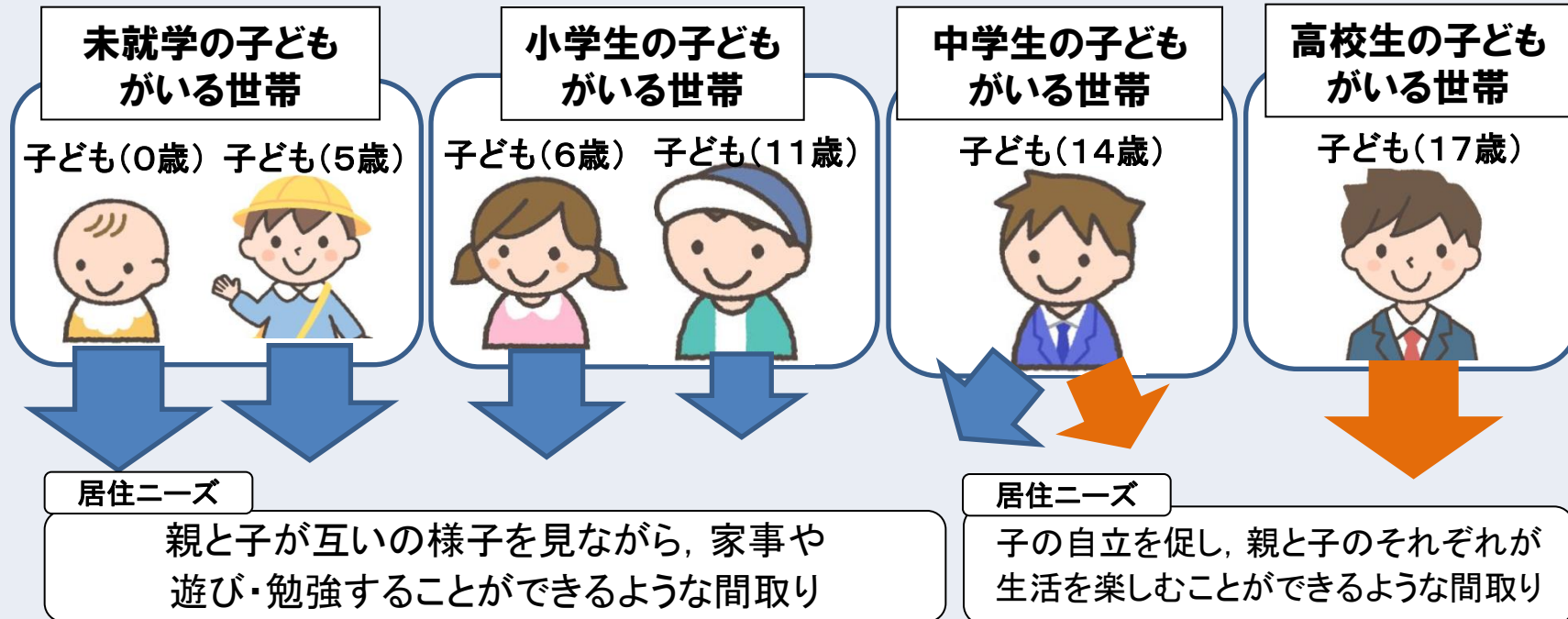
親と子どもが互いの様子
を見ながら家事や遊び・勉強
することができる間取り



1 入居要件等を定めるに当たっての論点整理

入居対象とする子育て世帯の要件について

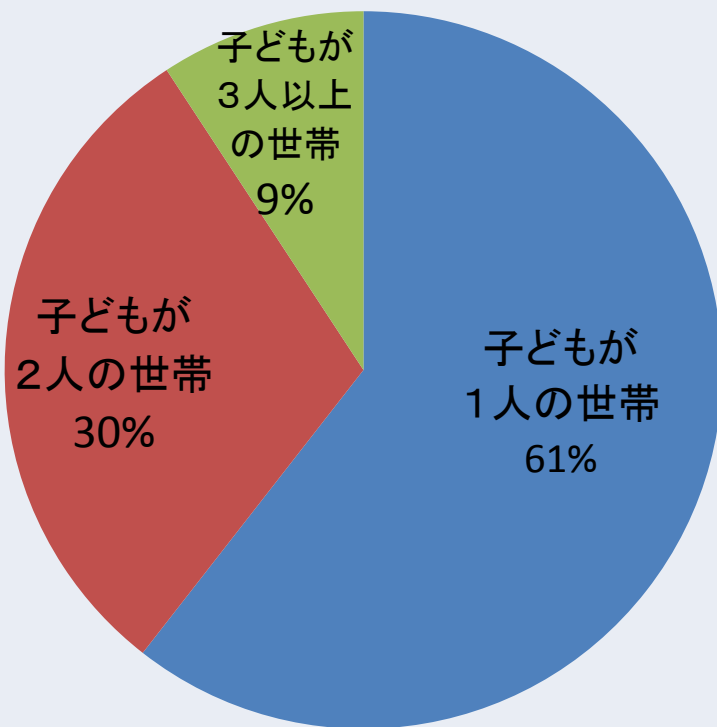
- 今回のリノベーションの改修内容から、主な対象は、中学校修了までの子どもとなる。
- 3DKを2LDKにリノベーションしたとしても、仮に子どもが1人の場合は、子どもの年齢による居住ニーズの変化にも対応できる場合も考えられる。
- その一方で、思春期を迎える子どもが複数いる場合は、居住ニーズに対応できない場合も考えられる。



1 入居要件等を定めるに当たっての論点整理

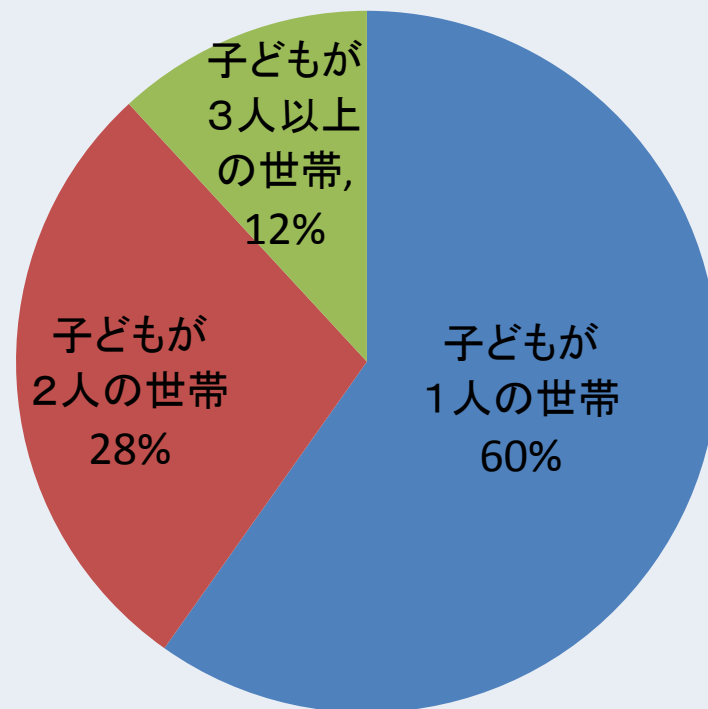
市営住宅に応募した子育て世帯（18歳未満の子どもがいる世帯）
の子どもの数の内訳

平成25年度



総数: 1,645世帯

平成26年度



総数: 1,930世帯

1 入居要件等を定めるに当たっての論点整理

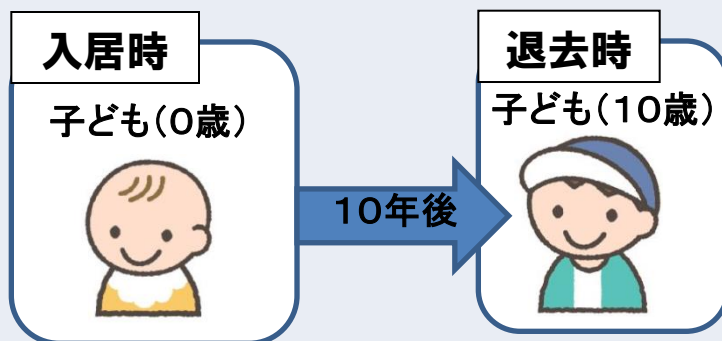
入居期限を設ける必要性について

- 市営住宅に入居した子育て世帯については、その大半が10年以上居住している。
- 対象とする住戸は、子育て世帯を入居対象としてリノベーションを行う住戸である。
- 一旦入居された子育て世帯が、子育ての期間を終えた後も居住し続けることが想定される中、常に子育て世帯に対して住戸を供給するためには、入居期限を設ける必要がある。

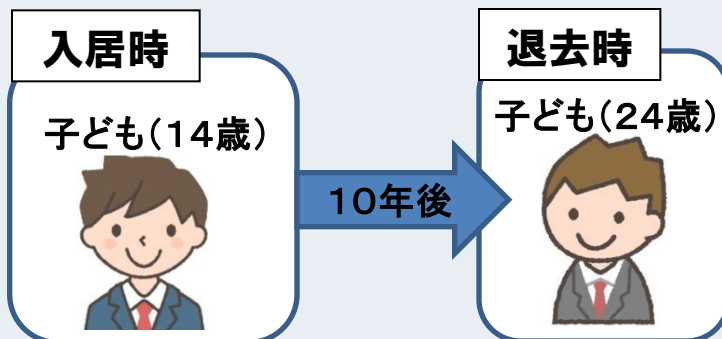
1 入居要件等を定めるに当たっての論点整理

入居期限を一定期間の設定とする場合

- 10年間など、仮に期間により入居期限を設定するとすれば、例えば末子が0歳で入居した場合は、小学校の途中で退去することになる一方で、末子が中学生で入居した場合は、子どもが大人になっても入居できることとなる。



小学校の途中で転校しなければならない可能性が生じる。

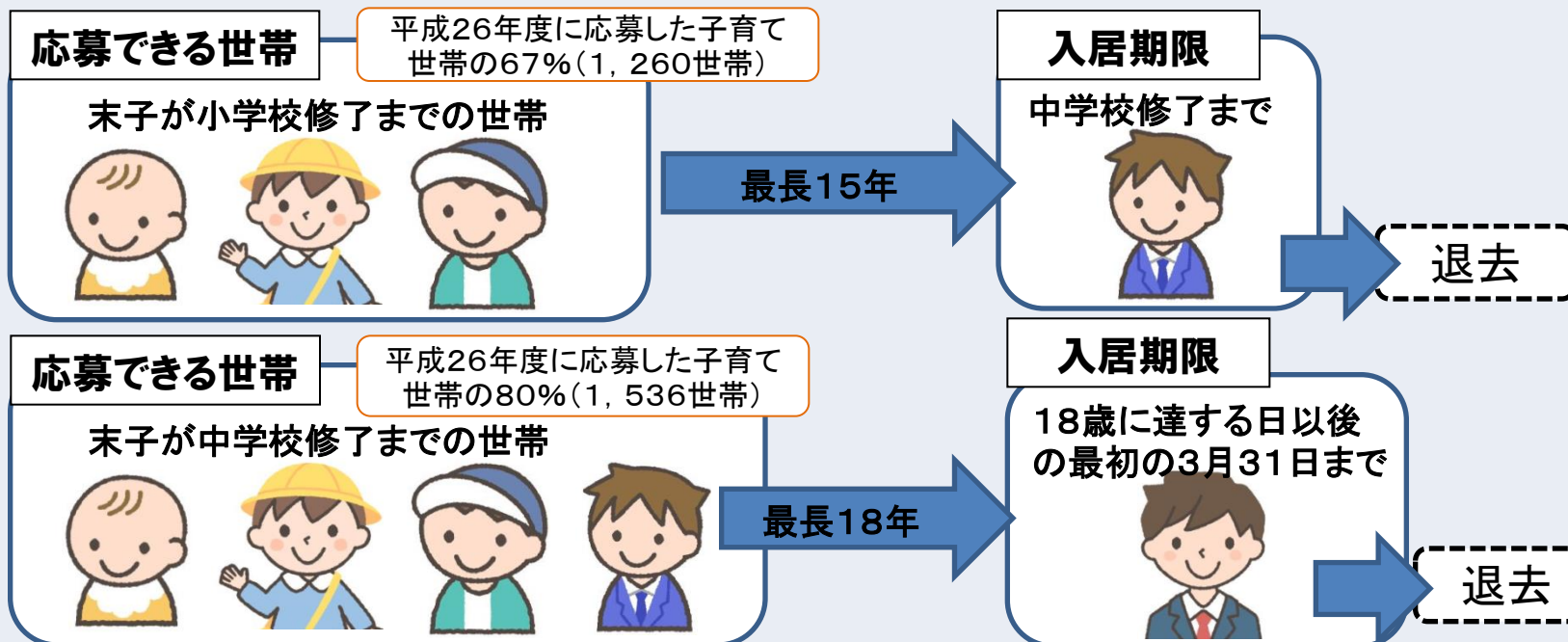


子どもが大人になっても入居できることとなる。

1 入居要件等を定めるに当たっての論点整理

入居期限の設定について

- 例えば、1つの案としては、末子が中学校修了までを入居期限とし、応募できる子育て世帯を末子が小学校修了までの世帯とすることが考えられる。
- また、高校修了（18歳に達する日以後の最初の3月31日）までを入居期限とし、応募できる世帯を末子が中学校修了までの世帯とすることも考えられる。
- 裁量階層や優先入居については、中学校修了までの子どもがいる世帯を対象としている。



1 入居要件等を定めるに当たっての論点整理

検討すべき事項

- 入居期限満了に伴い、住み替えを可能とする場合は、どのタイミングで、どのような制度構築することが望ましいか。
- 入居時以降に子どもが生まれた場合は、どのように対応すべきか。
 - ① 入居時の末子の年齢を基点とする期限とした場合
 - ⇒ ・ 入居後に生まれた子が小学校などの在学中に退去しなければいけない場合がある。
 - ・ 入居時に最長となる入居期間が確定する。
 - ② 入居後に生まれた子も含め、末子の年齢を基点とする期限とした場合
 - ⇒ ・ 入居後に生まれた子も含め、支援対象とする子育て時期を終えたうえで入居期限を迎える。
 - ・ 少子化対策として、入居後、新たに子が生まれることは、望ましいことである。
 - ・ 入居期間が長期化する。

2 子育て世帯仕様の住戸の入居要件等(素案)について

応募できる世帯

- できるだけ広く対象とするという観点から、入居対象とする世帯は、入居の日において、現に中学校修了前の子供を扶養している親子世帯とする。

入居期限

- 子どもの年齢が18歳に達する日以後の最初の3月31日までの期間とする。

入居日以降に子どもが生まれた場合の対応

- 入居日以降に子どもが生まれた場合は、改めて入居期限を設定するなど、子育て世帯の状況に応じた対応を可能とする。

2 子育て世帯仕様の住戸の入居要件等(素案)について

期間満了に当たっての対応

- 子どもの自立に伴い、世帯構成によっては中学校就学期間内に個室が必要となる世帯も想定されることから、住替え(一般公募又は特定入居等)を可能とする期間については、入居期間が満了する3年から5年前程度とする。

中学校修了までの子どもがいる
世帯を応募できる世帯とした場合

